



SERVE TO CHANGE LIVES

奉仕しよう

みんなの人生を豊かにするために

2021～22年度テーマ

Rotary  **中村ロータリークラブ**

例会記録 (2021～2022)

会 長/井 上 克 彦
幹 事/嶋 村 晃
会報委員長/島 本 正 人

創 立/昭和38年10月2日
例会日/水曜日 12:30～13:30
例会場/新ロイヤルホテル四万十
事務所/四万十市中村小姓町46番地 中村商工会館2F
TEL 0880-35-4551 FAX 0880-35-4553
●ホームページ <http://www.nakamura-rc.com/>

週報 No.2702

第2833回 令和4年6月1日(晴れのち曇り)

本日のプログラム:新会員スピーチ 山沖 啓会員

6月8日(水):委員会活動報告

6月15日(水):東 邦彦ガバナー「国際大会報告」

【会長挨拶】井上克彦会長

- ・皆さんこんにちは。私は15年前に入会しました。当時、豊田章二ガバナーより「長い事ロータリーにしていると顔に品格がでてくる」という話を聞きましたが、最近の東ガバナーは正に品格に満ち溢れています。
- ・人柄は顔に出ます。
理性は声に宿り、嘘は目に映ります。
自信は姿勢を正すし、歩く様はその人の生き方を暗示し、表情は今までの思い出を表します。
個性は着る物や髪型も変え、職は手に表れ、口は心の緊張を示します。
結局、人間は見た目に出てしまうものです。
- ・さて、私がお預かりした会長の任期もあと1ヶ月となりました。中村ロータリークラブの素晴らしい仲間と出会えた事に感謝しながら、ラストスパートしたいと思います。
- ・今日から新しい仲間が増えました。鳥谷恵生さんです。後ほど入会式を行います。

【幹事報告】嶋村 晃幹事

- ・6月のロータリーレート 1ドル=127円
- ・ガバナーエレクト事務所より
次年度「地区活動計画」 全員配布
- ・高松西RCより第12回ガバナー杯野球大会のご案内 11月25日～27日
- ・次年度よりロータリーの友、ガバナー月信の配布・購読方法が変わります。「友」は印刷版と電子版のどちらかを選択(購読料は同じ)

【新会員入会式】 推薦者 荒川 泰士会員

鳥谷 恵生 1989年8月5日生れ(32歳)
住所:四万十市江ノ村772-2
勤務先:風と緑の大地(株)代表取締役
最終学歴:明德義塾高校(高知工科大学 中退)
趣味:虫の観察、テニス、カラオケ
職業分類/農業
所属/社会奉仕委員会・親睦委員会



皆様こんにちは。私は農業を営んでおります。この度、市議会議員に当選し、四万十市の地域活性化に努めて行きたいと思っています。
ロータリークラブの皆様にはご指導ご鞭撻を賜りますようよろしくお願いいたします。



【本日のプログラム】 新会員スピーチ 山沖 啓会員



■自己紹介と山沖興産の紹介

皆さんこんにちは。私は昭和24年1月30日生まれで73歳です。20歳の時、父親を亡くし兄弟3人で山沖建設を継ぎました。私が社長となり順調に経営しておりましたが、平成8年頃にアル中で体調を崩し、同年11月に社長を退任し、弟に会社を引き継いでもらいました。

現在の山沖興産は、平成11年に不動産業として開始。平成14年、株式会社に法人化し、通算、約24年目となり、現在の従業員は6名です。

3年前より、弊社は「正直不動産の山沖興産」をスローガンに掲げやっております。以前、東京の書店で「正直不動産」という漫画を見かけ、この題名に強く惹かれました。不動産業はどちらかというとマイナスのイメージがつきものですが、「正直者の頭に神宿る」と言われるように、私には心にささる、とてもいい響きの言葉です。

しかしながら、私も、これまで決して正直ばかり通して生きてきた訳ではありませんが、自分の良心に恥じない仕事をしてきたつもりです。現在もその気持ちを大切にしながらやっております。また会社のホームページも、漫画の出版元であります小学館の許可を得て「正直不動産」というスローガンを使用しています。

配布の資料は、F and Mコンサルタントによる弊社の経営診断報告書です。（資料説明）

4年前より経営指導を受けておりますが、結果として、私のこれまでの考え方や経営方法が間違いないと確信しました。一生懸命働いて払いたくもない税金を払って、残ったお金をコツコツ貯めて内部留保に努めることこそが、会社が生き残り、

存続していけるコツではないかと思っています。この田舎街でもやり方次第ではりっぱに経営できるし、また、会社がいつまでも存続できることを願っています。

私は、自分で言うのもなんですが、自己顕示欲が大変強いように思います。人様から認められ、誉めてもらいたいから生きてきたように思います。例えば、従業員が人様から「えい会社に勤めているね。社長はともかくとして、奥さんや息子さんはえい人だ」と言われるような会社づくりを目指してきました。しかし、私の本音は母から誉めてもらうことが一番の目標でした。73歳になった今でも、子どもの頃、母から「運動会頑張ったね、良かったね」と誉められた事を思い出します。

私は10年前より、多発性骨髄腫という病気をかかえております。毎月、医大で検診していますが、良き薬と先生に恵まれて感謝しております。

振り返ってみますと、アル中も含め、何と失敗の多い人生でした。心配事や不安をお酒で乗り越えてきました。当時は、お酒のない人生は考えられませんでした。しかしながら、アル中および多発性骨髄腫という血液のガンになったおかげで、今があると思うようになりました。この世に山より大きなイノシシはいないし、実際は「成るように成る」のです。

今は、1952年に黒澤明監督の映画「生きる」の主題歌「ゴンドラの唄」の心境です。

最後に、私の命の恩人でもあり、断酒会の仲間であったトマス・フランシス・マヘル神父の言葉で終わりにします。

「神様、私にお与えください。自分に変えられないものを受け入れる落ち着きを、変えられるものは変えていく勇気を、そして二つのものを見分ける賢さを。病気になったからこそ今がある。すべて良し、すべて感謝。一緒にやりましょう」

以上、ありがとうございました。

【ニコニコ箱】

井上会長：先日の若草園でのカツオタタキ体験事業では荒川委員長はじめ明神会員、参加メンバーの皆様大変お疲れ様でした。いい事業でした。

荒川会員：先日の地区補助金事業、若草園でのカツオ薫焼き体験では明神会員にお世話になりました。

久保田会員にも色々とお世話になりました。ご参加の皆様、ありがとうございました。

青木会員：米山寄付にご協力頂きありがとうございました。明石RC、大変勉強させて頂きました。

【出席報告】 ・会員総数53名（免除会員6名）

・本日の出席/32名 72.72%

・先週の訂正 MU4 66.67%→76.19%